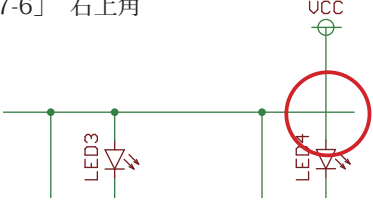
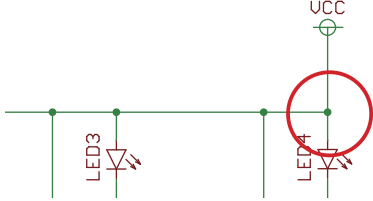
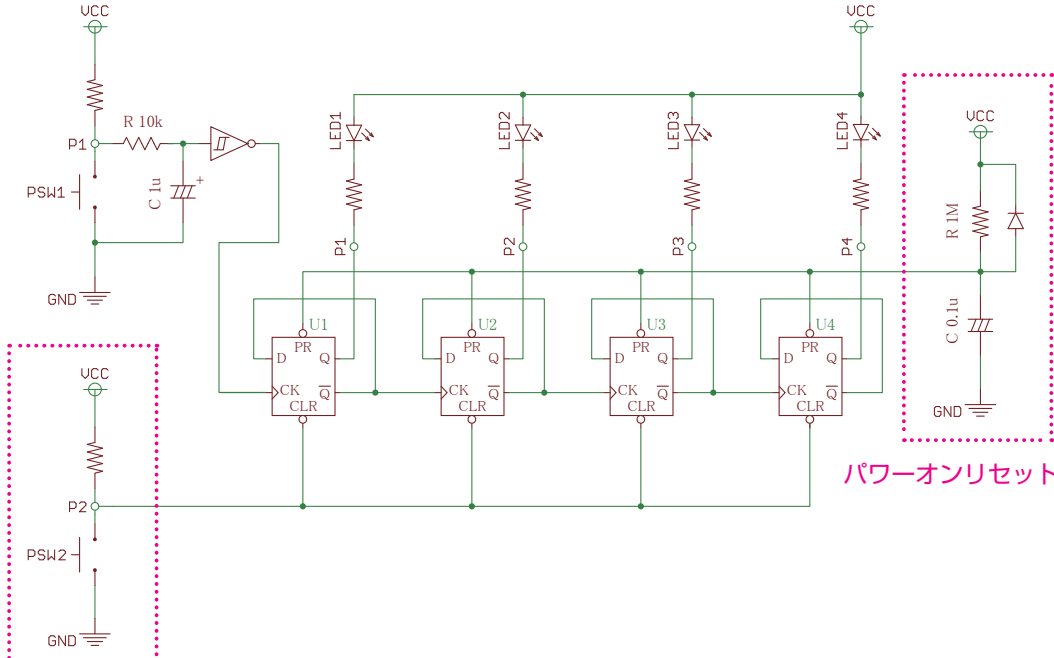


正誤表

キットで学ぶ！シリーズ No.05 実戦デジタル回路 vol.1

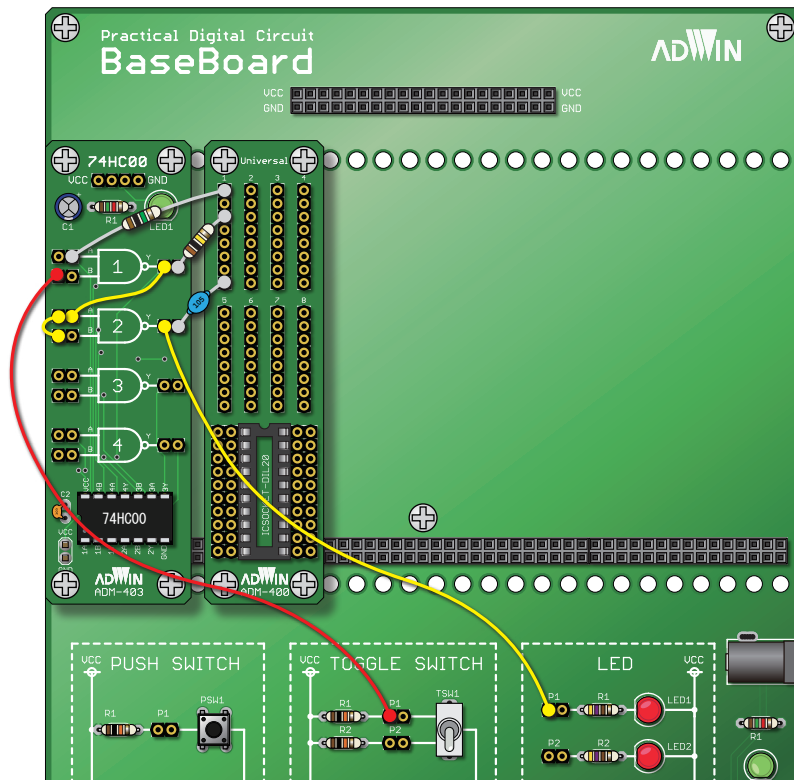
ページ	誤	正														
P3	「本教材に同封されるパーツリスト」 <table border="1" data-bbox="289 320 653 436"> <thead> <tr> <th>部品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抵抗 100k</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>抵抗 1M</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	部品名	数量	抵抗 100k	2	抵抗 1M	2	<table border="1" data-bbox="834 285 1197 436"> <thead> <tr> <th>部品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抵抗 100k</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td><u>抵抗 330k</u></td> <td><u>2</u></td> </tr> <tr> <td>抵抗 1M</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="808 459 1232 523">330kΩ抵抗が同梱されていない場合は、info@adwin.com までお知らせください。</p>	部品名	数量	抵抗 100k	2	<u>抵抗 330k</u>	<u>2</u>	抵抗 1M	2
部品名	数量															
抵抗 100k	2															
抵抗 1M	2															
部品名	数量															
抵抗 100k	2															
<u>抵抗 330k</u>	<u>2</u>															
抵抗 1M	2															
P32	「555 の仕様」 下から 3 行目 R2 に対する <u>R1</u> 比が小さいほど	R2 に対する <u>R1</u> の比が小さいほど														
P50	「図 7-6」 左上角 															
P51 P95	P.95 の配線解答例には、「パワーオンリセット回路」と「初期化回路」が追加されています。参考として掲載しましたが、P.51 の解答欄と異なるため混乱を招く可能性があり、回路図を掲載します。「パワーオンリセット回路」は、【CR 遅延回路を使って、IC の PR 電圧の立ち上がりにタイムラグを設けて (P.48)】実現しています。	 <p data-bbox="1053 1619 1321 1647">パワーオンリセット回路</p> <p data-bbox="237 1850 358 1879">初期化回路</p>														

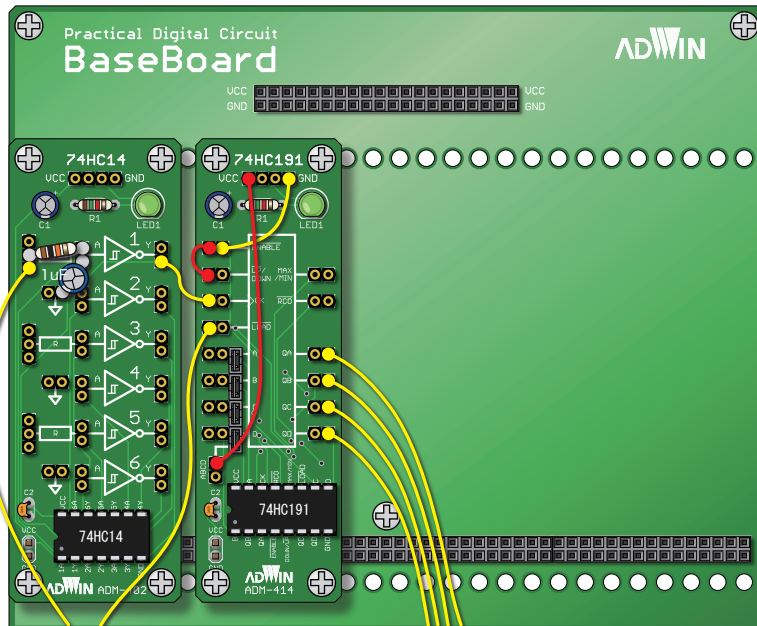
正誤表

キットで学ぶ！シリーズ No.05 実戦デジタル回路 vol.1

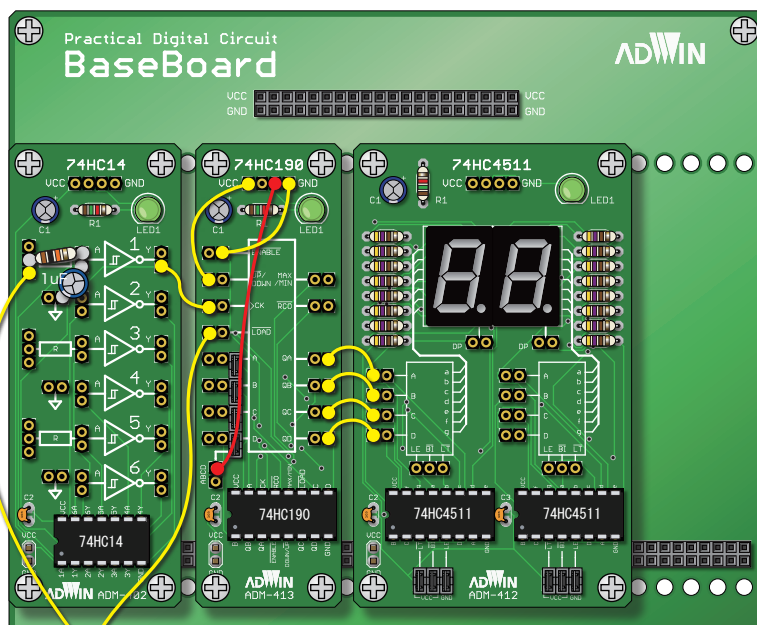
ページ	誤	正
P60	「実体配線図」 囲み 1 行目 パワーオンリセット回路が <u>付</u> けていないので	パワーオンリセット回路を <u>付</u> けていないので
P68	「図 12-1」 下から 3 行目 全出力は“L”（ <u>否</u> 点灯）になります。	全出力は“L”（ <u>非</u> 点灯）になります。

P89 STEP02 回答例 トグルスイッチへの配線抜け 修正：赤線





74HC190は10進カウンタなので、1111に対応する点灯パターンが無いため、ABCDプリセット値を"H"にすると7セグLEDは消灯します。

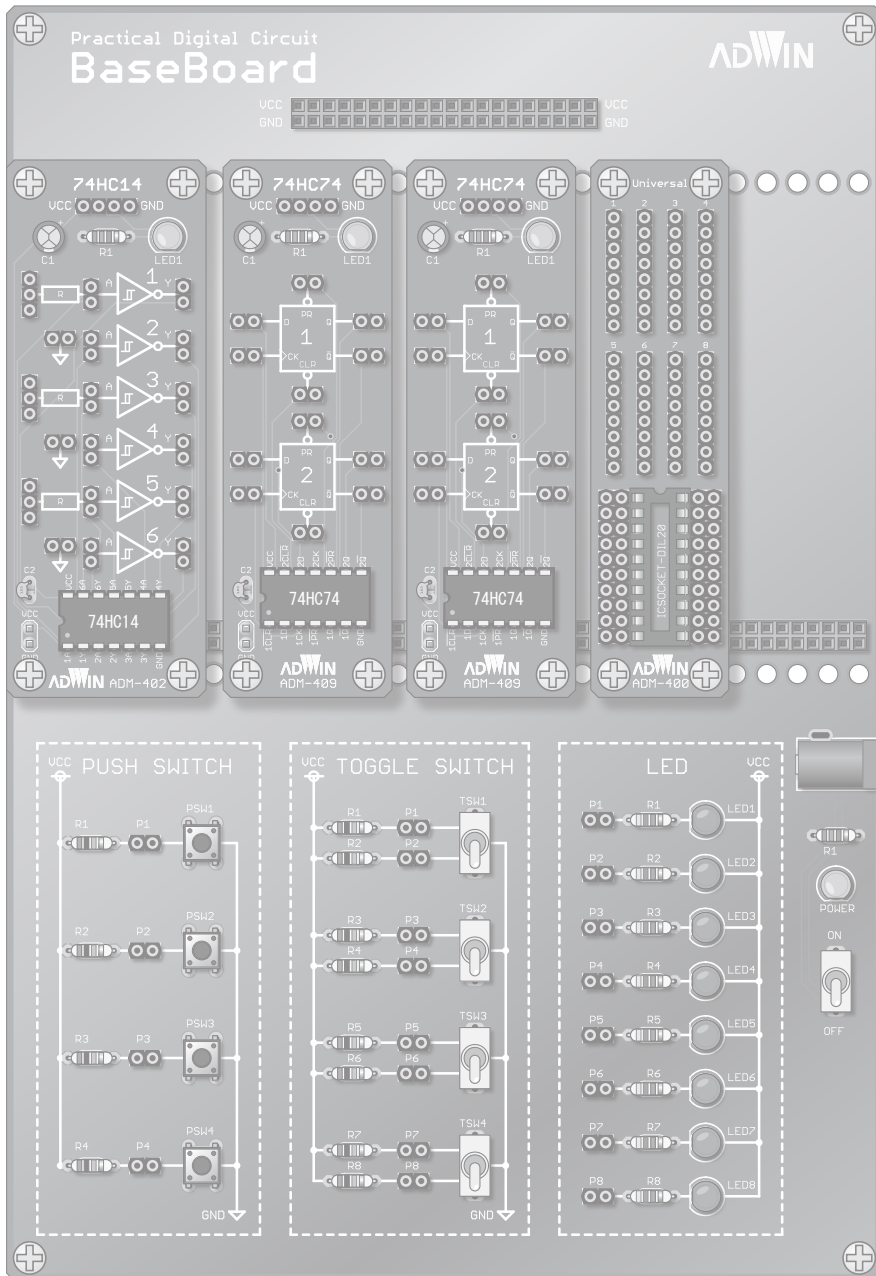


バイナリカウンタ 【D-FF】

初期化回路とパワーオンリセット回路を追加設計する際にお使いください。

実体配線図 + 初期化回路+パワーオンリセット回路 用

下図に実体配線を書き込んでから、キットを使って実験してみましょう。



バイナリカウンタ 【D-FF】

7-5 解答例

P.48 図 7-5 の問題の解答例を補足します。

P.95 の解答例は、初期化回路とパワーオンリセット回路を追加したものであるため。



配線を見分け易くするため線材の色を変えています。この通りに配色する必要はありません。

